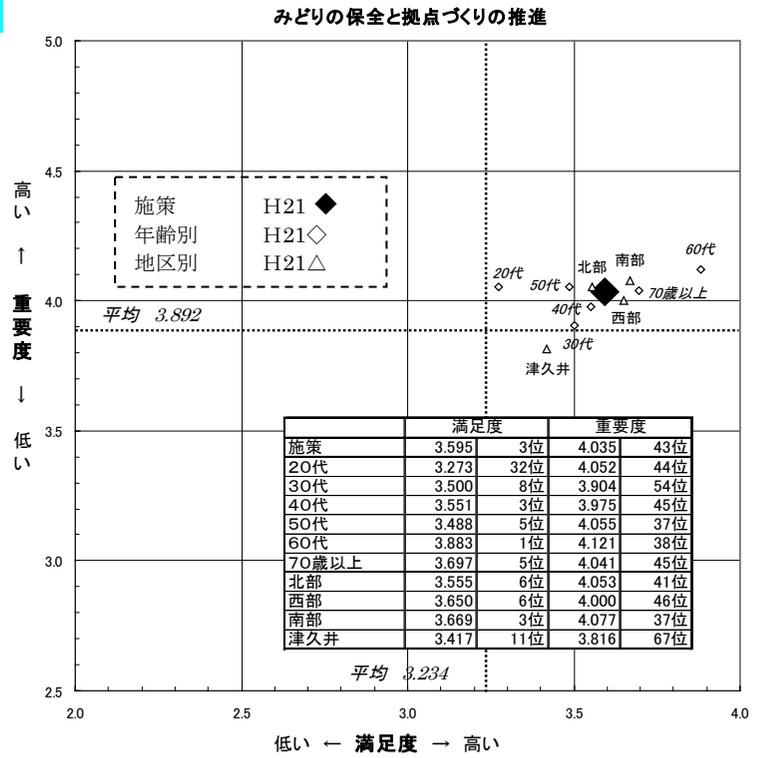


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

○この施策の満足度は3.595で全119施策の中で3番目。
 ○重要度は4.035で43番目である。
 ○改善要望度は-0.154で87番目である。



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4(2)1	4(2)1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4(2)1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4(2)1	4(2)1	
合計		10		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	みどりを保全するためには、特別緑地保全地区の追加指定や関連法令を活用するとともに、市民協働による維持管理を促進していくことが重要である。また、都市計画緑地の整備など、市民がみどりに親しめる場づくりを推進することが必要となる。
解決策	関連法令などの活用により緑地の確保量を高めるとともに、森づくりパートナーシップ協定関連団体との更なる意見交換を行い、協定区域の拡大を図るなど、市民協働による維持管理を促進し、効率的なみどりの保全を図る。また、平成21年度に市民がみどりに親しむための新たな拠点づくりとして道保川緑地等の整備を進め

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向